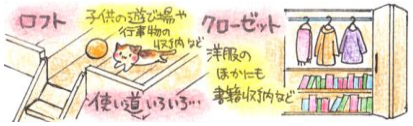
Your Life スタイル

『ロフトとクローゼット』

今では一戸建てにクローゼットはほとんどの物件の標準になってきています。ロフトもあると便利です。使い道は自ら考えて利便性を高くしましょう。

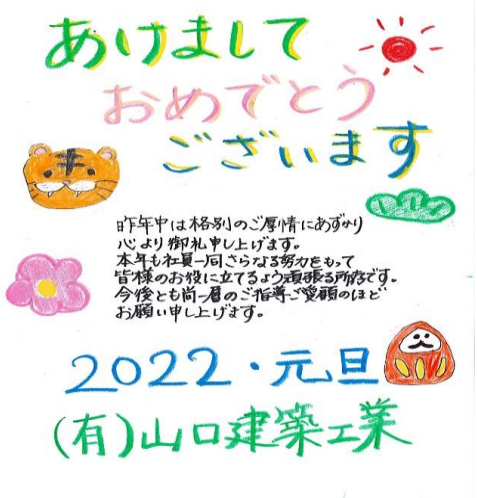


■意外と重要なロフトとクローゼット

ロフトの条件とは、１.４m以下の天井、直下の部屋の８分の１以下、はしごを固定しないという法律の決まりがあります。これに該当しないと部屋になるので固定資産の対象になります。またクローゼットは衣類や大事なものなどを収納でするメリットがあります。デメリットは、その分、部屋は狭くなることです。しかし、衣類などの収納（無駄な空間）が、すっきり見えなくなる方が、部屋が広くみえます。
昔の戸建てにはロフトとクローゼットがない物件が多く家具が目につきました。今の一戸建のような利便性がありません。無駄な空間を少しでも減らすのが、現代の一戸建ての考え方です。

■ロフトとクローゼットの使い道

ロフトをどのように使うか、建築の法律さえ守っていれば、住む人の自由です。使い方としては、季節ものの家電や行事物を収納したり、子供の遊び場や、書斎、趣味のための部屋に使用したりなどでしょうか。ただし寝室にすると、はしごで下りる時に転倒する恐れがあるので注意が必要です。
クローゼットは、洋服や物の収納に使っている方が多いのではないでしょうか？そのほかにも、子供のおもちゃの収納や、書籍の収納、災害時の備品収納にもぴったりですよ。
ロフトやクローゼットの使い道は想像力次第です。自分や家族に合った使い方をしましょう。



皆様にとっても素晴らしい一年になりますように…

山口建築工業・真冬の住み心地体感会!!の予約受付開始します!!
その中で「湯沢の平屋」は長期間見学して頂けるので、お気軽にお問合せください!!

2022年1月号

山口建築通信

すてきおうち計画　～安眠できる寝室

夜は気持ちよくゆったりと眠りにつきたいですね。
安心して眠れるように寝室の環境を整えましょう。

◆ベッドの位置を考える

寝室は温度や雑音に妨げられずにゆったりと眠れることが一番なので、ベッドの位置も重要です。窓の横にベッドを置くと、冬は窓の外からの冷気で体が冷えます。部屋の構造上どうしても窓の横に置かなければいけない場合は、窓から１０ｃｍは離して置きましょう。また、お風呂や洗面所と隣接した壁に置くと、水を流す音が気になって眠れません。水まわりの部屋から離れた場所にベッドを置くようにしましょう。

◆壁紙の色を考える

安心して眠るには壁紙の色も重要です。楽しいからと、明るくてはっきりした色を使うと神経が高ぶって眠れません。ベージュや茶色など、落ち着いた色を使いましょう。目にやさしいグリーンも心身が落ち着きます。

◆照明も大切

眠りにつく前は目にやさしい光が最適です。パッと明るい蛍光灯ではなく、柔らかい光の白熱灯が落ち着きます。天井からの光だけではなく、足元だけを照らすフットライトや壁に反射させて明るくする間接照明なども安眠できるアイテムですね。

・会　社　名　　有限会社　山口建築工業
・提供できるもの　新築・リフォーム工事（省エネ健康住宅が得意です）
その他、解体工事などお家に関することは何でもお任せ！！
・モットー　　人にやさしい健康住宅
・会社の場所　　新潟県南魚沼市二日町88
・連絡先　　電話 025－770－2369　Fax　025－770－0014
・ホームページ　　(有)山口建築工業　で検索！

※山口建築工業では土地探し～敷地調査～プラン作成～ お見積り～
お悩み相談まで**無料**です！お気軽にご相談下さい！